



共育 協創

長井市立豊田小学校
学校だより
令和7年5月27日 No.4



心をこめて伝統を受け継ぐ —河井少年少女獅子踊り 黒獅子まつり公演—
勇壮な舞 響く太鼓と笛の音 声を揃えて 心を一つに



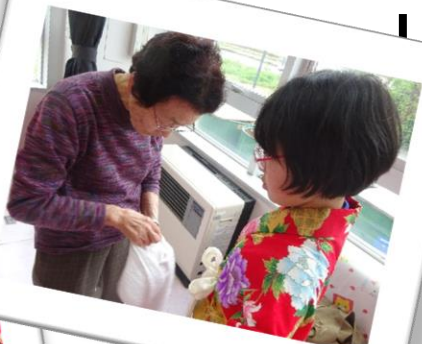
24日(土)は、長井黒獅子まつりが白つつじ公園を会場に行われました。今年も豊田小学校は、河井少年少女獅子踊りを発表する機会をいただきました。

この日に向けて、総合的な学習の時間での練習はもちろん、6年生を中心に休み時間に自分たちで練習を進めてきました。こんな子どもたちの姿にも、「伝統を受け継ぐ」ことへの責任のような頼もしさを感じます。前の日の練習では、笛のパートリーダーが「ぼくたち6年生が引っ張るので、5年生のみなさんはぼくたちについてきてください！」と力強く宣言しました。それに「はいっ！」とひととき大きな返事が。

本番は1回。これまで、河井地区そして豊田地区の宝として受け継がれてきたこの獅子踊り。「失敗を恐れず、心を込めて堂々と発表しましょう。」と学校を出発しました。会場には、多くの豊田っ子とお家の方々が集まってくださいました。私たちにとっても宝物の獅子踊りを、それぞれの役割をしっかりと果たしながら発表した5・6年生。みんなの「伝統を受け継ぐ」ことへの一生懸命さがひしひしと伝わる発表だったと思います。

お家の方々、お休みの日にもかかわらずご協力ありがとうございました。そして、関係者の皆さま、子どもたちにこのような晴れの舞台を用意していただきありがとうございました。きっと、それぞれの自慢の思い出になることでしょう。

ありがとうございました！



今年も地域の皆さまに着付けをお手伝いいただきました。職員も総出です。

令和7年度豊田小学校児童会スローガン

笑顔あふれ 1人1人が輝きみんなで作り上げる児童会

今年度の児童会活動が始動しています。19日(月)は、児童会総会がありました。スローガンに込めた思いを運営委員長が説明しました。

- 「笑顔あふれ」とは 全校生が笑顔で毎日の学校生活を送れる活動をする事。
- 「1人1人が輝き」とは 人それぞれの個性を活かして、行事や活動をする事。
- 「みんなで作り上げる」とは 1人で取り組むのではなく、みんなで協力して活動すること。

「みんなで作り上げる」という開かれた印象の言葉が特にいいなと思いながら、運営委員長の説明を聞いていました。

各委員会ともに、「全校生」「一人一人」といった言葉が議案書の中に見られ、「みんなのために」という思いが伝わってきました。こうしたお互いへの思いが、豊田小のチームワークを一層強くしてくれると思っています。

話し合いに初めて参加した4年生からは、意見が次々に出され、委員会活動へのやる気を感じ感心しました。5・6年生は、昨年度までの活動経験を活かした意見が多く出され、さすがだなと思いました。

子どもたちには、チームワークを高めるためには、まずは一人一人が自分の仕事に真面目に取り組むことが大事だということ、また、特にリーダーと呼ばれる委員長、副委員長には、自分からやる意欲と行動力を期待したいということを話しました。児童会活動をとおして、豊田っ子一人一人のよさが光り、ナイスチームワークが一層強まることを期待しています！



読み聞かせスタート!!

頼んだぞ!児童会のリーダーたち!



23日(金)母親委員会の皆さまによる読み聞かせがありました。読み聞かせしていただく朝は、いつもとはちょっと違ってしっとりとスタートできます。ますます本好きになるように、そして、学習環境を整えてくださっていることにも感謝です。ありがとうございます。今年もよろしくお願いいたします。